

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (物品)

契約番号：8838

件名	消防団員被服等購入 (単価契約)	
履行場所	海老名市大谷 816 番地	
期間	令和 8 年 7 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○入札は総額 (税抜) の比較で行います。	
予定価格	4,978,820 円 (税込)	4,526,200 円 (税抜)
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (同等品や仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	730 縫製品	
	発注区分 <small>区分の詳細は入札公告で確認してください。</small>	第 4 区分	第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	なし	
事前提出書類 (システム添付)	なし		
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○入札金額内訳書 (本概要書添付の内訳書を使用してください)		

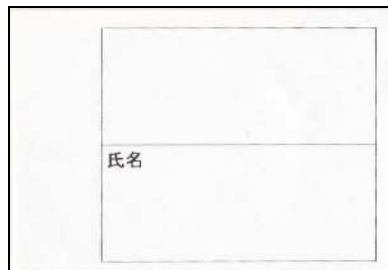
消防団員被服等購入仕様書

- | | | |
|---|----------|--|
| 1 | 品名・規格・数量 | 別添内訳書及び本仕様書のとおり |
| 2 | 納入期限 | 令和9年3月31日 |
| 3 | 納品場所 | 海老名市大谷 816 番地 |
| 4 | 証明書 | 契約業者は、契約締結の際に生地見本及び原反出荷済証明書を提出しなければならない。 |
| 5 | サイズ | 契約業者は、各個人を採寸し、個人仕立てのものとする。 |
| 6 | 見本の製作 | 契約業者は、材料見本について承認を受けた後、この仕様書に基づき速やかに見本を製作し当本部の承認を受けること。なお、本製作は、見本の承認後とする。 |
| 7 | リサイクル | 内訳書のうちNo.に○印のある製品については、当本部より回収依頼があった場合、速やかに回収がなされ、回収された被服は確実に再利用されるマテリアルリサイクルシステムに対応する製品であること。又、被服本体にもリサイクル表示と納入業者名を縫い付けること。 |
| 8 | グリーン購入法 | 表生地については、ペットボトル再生素材を使用し、官公庁購入被服における国の定める基準を満たすこと。 |
| 9 | その他 | 検収後であっても、生地、付属品及び寸法等縫製上の欠陥が、認められたときは、受注者の責任とし無償で修理又は、交換すること。 |

略帽（アポロキャップ型）仕様

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 型式 | キャップ型
丸ワイド型
前中心と庇に指定図柄を刺繍で入れる。
刺繍色 金、赤 |
| 2 | 仕様素材 | |
| | (1) 表生地 | フーパイ紡織 梅花メッシュ 92Z 紺 (M-18)、若しくは同等品 |
| | (2) 裏生地 | #838(前裏を補強すること)、トリコットのり付き |

- 黒（裏を補強すること）
- (3) 底表生地 本体と共生地
 - (4) 底裏生地 本体と共生地
 - (5) 底 芯 黒 ポリエチレン 2.5mm厚 Y芯
 - (6) テープ テトロン 黒
 - (7) 穴かがり 同色の天穴6個 9mm
 - (8) 底内ぐり T/Cブロード 黒(解れを防止すること 別紙参照)
 - (9) アジャスター YKK製 プラスチック 黒
 - (10) 汗止 フィールドセンサー巾4cm(吸汗速乾素材) 黒
中芯有り 裏 ポケットメッシュ黒
 - (11) 天釦 芯プラスチック 共生地で包む。
 - (12) 頭周り デオドラントテープ
 - (13) 前立て #7509 ナイロン100%
 - (14) 片布



3 仕様

- (1) レンゲ6枚上方に穴かがりを入れる。
- (2) 丸ワイド型前身1枚とレンゲ6枚を縫い合わせ前立てを付ける。
- (3) 全ての縫目をテープで包む。
- (4) 底は表・裏共に共生地で底芯を包み、ミシンで1本ステッチを入れる。
- (5) 後方に縦幅1.5cmのベルトを本体と共生地で作し、アジャスターの一方を取り付け、一方を帽子本体に取り付ける。
- (6) 天釦を天井部分に穴をあけ打ち込む。

4 寸法 単位 (cm)

S	M	L	LL
55	57	59	61

※上記寸法以外は、別寸にて縫製する。

正面刺繍: VOLUNTEER FIRE CORPS(ゴールド・KS-MG1)、
EBINA(レッド・KS-518)(ゴールド・KS-MG1)



庇刺繍: 月桂樹(ゴールド・KS-MG1)



雨衣仕様

1 材料及び規格

(1) 型式 着脱式フード付のセパレート型 上下共メッシュ裏付
(収納袋付)

(2) 素材 表—異型タフター100 イエロー 東レナイロン 9400
裏—ハイパロンコウティング

(3) 縫製

- ア 腰ポケット 雨蓋付アウトポケットを、左右各1個つける。
- イ 前立て ファスナーにて開閉する。
- ウ 袖 ラグラン型とする。
- エ 後身頃 オーバーラップ型とする。
- オ 裾 三つ折りミシン縫いとする。背空気抜きを付ける。
- カ 腰 裏付でゴム入りとする。
- キ ネーム 左胸に黒で「海老名市消防団」と印刷する。
- ク 片布 所属、調整年度、氏名の記入できる片布を身頃裏側
(上下共)に付ける。

(4) サイズ

落札者は個人別にサイズを計り、別表サイズに合わせる。このサイズに合わないものについては、特別仕立てとする。

サイズ	上 衣			ズ ボ ン		
	胸 回	桁 丈	着 丈	腰 回	股 下	総 丈
M	1 1 6	8 0	7 2	1 0 0	7 3	1 0 2
L	1 1 9	8 3	7 5	1 0 5	7 5	1 0 5
LL	1 2 2	8 6	7 8	1 1 0	7 8	1 0 8
3 L	1 2 5	8 9	8 1	1 2 0	8 1	1 1 2
4 L	1 4 0	9 0	8 4	1 4 4	8 3	1 1 4

ヘルメット仕様

1 素材及び規格

- (1) 型式 ST147-DBB ブルー (株)矢沢製作所
- (2) 素材 ポリエチレン樹脂
- (3) 前章 金属製消防団マーク
- (4) アゴ紐 N11型
- (5) 周線 シルバーの反射スコッチテープを、階級毎に巻く
- (6) 外周 外周緩衝ゴムを取り付けること

階 級	団 長	副団長	分団長	副分団 長	班 長	団 員
周 線	6 mm					
	3 mm	6 mm	3 mm	3 mm		
	6 mm	6 mm	3 mm	3 mm	6 mm	3 mm

階級章（マジック）仕様

1 布製階級章

- (1) 寸 法 縦 30 mm × 横 45 mm
- (2) 規 格 黒字の台布に、消防団徽章と階級線に合わせて、金茶色系で織り込む。四方を織り込んだ台布に、紙芯の中に入れベルクロマジックテープ A（硬）で縫い合わせ被服と着脱出来る様にする。

活動服長袖上衣、活動服ズボン、活動服ベルト仕様

1 材料

(1) 生地一般

- ア 原糸は、糸ムラ、番手ムラ、撚りムラなど目立たない良質のものを使用する。
- イ 織り上がりは、均整で、織りキズ、糸筋、汚れなどの品質を損なう欠点がないものとする。

(2) 生地

主生地

- ア 生地 帝人(株) R 7 9 4 3 9
コーネックスサージ
- イ 混率 メタ型アラミド 50%
パラ型アラミド 2%
ポリエステル 24%
難燃レーヨン 24%
- ウ 色相 紺 (PB5)

配色生地

- ア 生地 帝人(株) R 7 9 4 5 8
コーネックスサージ
- イ 混率 メタ型アラミド 67%
パラ型アラミド 3%
ポリエステル 20%
難燃レーヨン 10%
- ウ 色相 オレンジ(OR3)

2 形状

- (1) 上衣はシャツ型、台襟付シャツカラー、前ファスナー開き、肩章付き、胸左右雨蓋付きアウトポケット、袖口ファスナー開きとする。
配色：前身頃切り返し部分（前立て比翼部を除く）・胸ポケット・後身頃切り返し部分・袖上腕及び脇身頃上部。
- (2) ズボンはツータック、裾シングル、ウエスト伸縮式（ウエストレッチ）式アジャスター付き、前ファスナー開き、両脇ポケット（斜め切り替え及び雨蓋付き貼り付け）、両尻切り込みポケットとする。配色：両脇ポケット雨蓋。

3 縫製

(1) 一般

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがない優良なものとする。

- イ 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。
- ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりが目立たないものとする。
- エ 飾りステッチ幅は、約 0.5 cm とコバとする。
- オ 飾りステッチは、表ミシンとする。
- カ ボタン穴は、ミシン穴かがりとする。
- キ 各部の合標、曲線縫いは、縫い合わせにずれがないようにする。
- ク アイロン仕上げは、品質管理を損なわないようにする。
- ケ 接着芯を使用する部分は、すべて高圧加熱式芯張りプレス機を用いて全面接着をする。
- コ 布目は、パターン指定どおりにする。

(2) 上衣

ア 襟

- (ア) 台襟で上襟を挟み縫いし、身頃に縫い付ける。
- (イ) 上襟の周囲（下部を除く）にはステッチをかける。
- (ウ) 上襟はゆとりをもたせ、折り返りの厚みを引かれぬようにする。
- (エ) 台襟中央下部に、共生地またはサテンテープの襟吊りを縫い付ける。

イ 袖及びカフス

- (ア) 3枚袖とする
- (イ) インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。
- (ウ) 袖口からファスナーを縫い付け、開き止まりからカフス付け根まで、水かき布を付ける。
- (エ) 袖口カフスに芯を入れて、地縫い返しし、1条の飾りステッチをかける。
- (オ) 上腕部を配色地で切り返す。

ウ 袖付け

身頃のくりをのばさないようにインターロック又は地縫い片倒しする。

エ 脇縫い

- (ア) 下袖側と脇身頃を通し縫いし、インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりをする。
- (イ) 脇身頃は2枚とし、脇下から中胴の位置で、通気性を持たせる処理を施すこと。

オ 肩縫い

- (ア) 前身頃を挟んでステッチをかける。
- (イ) 上記（ア）より後部に、肩章用の相方ボタンを付ける。

カ 前身頃

胸部及び中間部を配色地にて切り返す（前立て比翼部を除く）。

キ 胸ポケット

- (ア) ポケット周囲は端縫いをし、下部は小丸とする。
- (イ) ポケット本体に拌みヒダを設ける。
- (ウ) ポケット口に、ループ面の面ファスナーを付ける。
- (エ) 雨蓋は芯を入れた五角型とし、胸部の切り返しに挟み込んで取り付け、雨蓋裏にフック面の面ファスナーを付ける。また、周囲は地縫い返しし、飾りステッチをかける。
- (オ) 左ポケット雨蓋の身頃中央より約 2 cm の位置に、ペン刺し口を設ける。

ク 前合わせ

- (ア) 前合わせの開閉は、ファスナー式とする。
- (イ) 比翼仕立てとする。
- (ウ) 上前裏は、ファスナーテープを見返しに挟み、縫い付ける。
- (エ) 下前は、ファスナーを身頃と見返しに挟み、縫い付ける。
- (オ) 上前裏にフック面、下前にループ面の面ファスナーを縫い付ける。

ケ 後身頃

- (ア) 背ヨークは 2 枚とし、その下の中間部を配色地にて切り返す。配色地の上部は背ヨークに挟んで、上下ともにステッチをかける。

コ 階級章・個人ネーム台座

左右胸ポケット雨蓋上部に、ループ面の面ファスナーを縫い付ける。

サ 肩章

- (ア) 芯を入れ周囲は地縫い返しし、飾りステッチをかけ（袖付け部を除く）、先端にボタン穴をかける。
- (イ) 剣先は、襟腰よりやや控える。
- (ウ) 袖付け部より 5 cm 弱のところ、肩章と身頃を縫い、袖付け側はクロスに飾りステッチをかける。

シ 裾

平裾、三つ折り縫いする。

ス 標識（当市指定の字体及び色とする）

- (ア) 背部に指定のプリントを入れる。
- (イ) 前身ごろ左右ポケットフラップ上部に階級章及び個人ネーム取付用ループ面ファスナーを縫い付ける。左のみ、その上部に消防団名を昇華転写プリントでプレートを作成し縫い付ける。
- (ウ) 着用時左袖付け約 7 cm 下がりに指定図の昇華転写プリントワッペンを縫い付けること。
- (エ) 分団・個人ネームを昇華転写プリントで作成しフック面の面ファスナーを縫い付け上衣 1 枚につき 1 個を服に取り付けて納品

すること。

- (オ) 名入れ位置及びサイズについては、別紙の通りとする。色及び詳細については、受注業者と別途協議とする。尚、本製作に入る前に試作品を製作し承認を受ける事。

セ サイズ札・氏名札・品質表示札

サイズ札、氏名片布、品質表示を縫い付ける。

(3) ズボン

ズボンは、長ズボン、腰帯付きツータック、裾シングル、左右尻ポケット付き、腰廻り伸縮（拡張）式、脇ポケット付する。

ア 脇ポケット

(ア) 斜めポケットを左右両脇に各1個付ける。

(イ) 口布、向当布とも端の裁ち目はオーバーロックかがりをする。

(ウ) 口の下端は冑止めをし、ポケット袋は地縫い返しして飾りステッチをかける。

イ 尻ポケット

(ア) 片玉縁作りとし、左右に各1個付ける。

(イ) ポケット周囲は端ミシンを掛け、口の両端は冑止めをする。

(ウ) 向当布裁ち目はオーバーロックかがりをし、袋地に縫付ける。

(エ) 左のみ雨蓋付ボタン止めとする。

(オ) ポケット袋は、地縫い返しし、飾りステッチをかける。

ウ 脇箱ポケット

(ア) 箱型二方マチポケットとし、上部に雨蓋をとりつける。

(イ) 雨蓋はオレンジ配色とする。

エ タック

外向きタックを、左右に各2本取る。

オ 腰ダーツ

左右腰後部に各2本取り、片倒しする。

カ 天狗及び前立て

(ア) 天狗は芯を入れ、奥はオーバーロックかがりをする。

(イ) 天狗の鼻は島で持ち出すか「ち」をつけ、先端にボタン穴をかがる。

(ウ) 前立ては芯を入れ、裁ち目は芯とともにオーバーロックかがりをする。

(エ) 天狗、前立て上部に座金前かんを付ける。

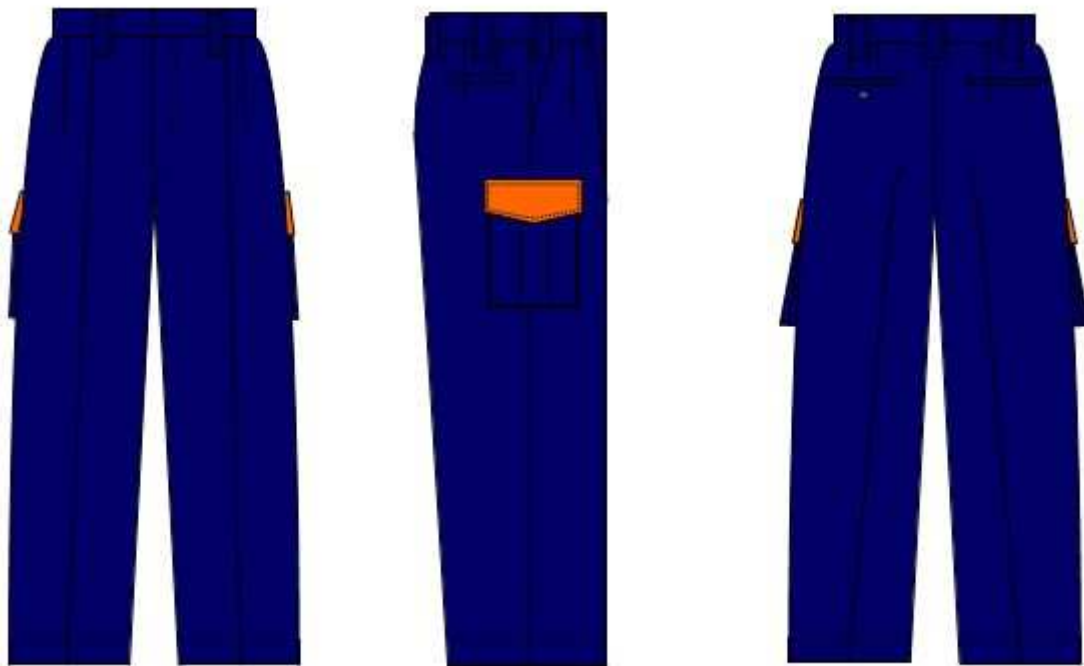
(オ) 小股の上のファスナー止まりに、天狗裏側から前立てとともに冑を入れる。

キ ファスナー付け

(ア) 天狗側は身頃端を折り、天狗との間にファスナーを挟み、縫い付ける。

- (イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーを、縫い付ける。
- ク 脇縫い及び内股縫い
- (ア) 地縫い割りとし、二重縫い又は環縫いミシンとする。
- (イ) 裁ち目は、オーバーロックかがりをする。
- ケ 尻縫い
- (ア) 地縫い割りとし、二重縫い又は環縫いミシンとする。
- (イ) 上部の縫い代は 1.5 cm 以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりをする。
- コ 腰裏
- (ア) マーベルト、スレーキを使用し、前立て側両端はそれぞれ天狗と前立ての下まで入れる。
- (イ) 後部（尻縫い目）は、縫い割りとする。
- (ウ) 左右脇縫い目少し前の箇所の後身側の腰浦下に個人側の腰裏が入るようにする。
- (エ) 後身側の腰裏の下端は脇縫い少し前の箇所で、表生地に通して、閉止めをする。
- サ 腰帯
- (ア) 腰は、腰帯付とし脇縫い少し前の箇所で、後身側の腰帯下に前身側の腰帯が入るようにする。
- (イ) 腰帯内部に伸縮テープ（露出不可）を入れ、前身側と後身側が互いに引き合い、左右各 2 cm 以上（ウエスト周りとして 4 cm 以上）腰廻りの拡張が出来るようにする。（ウエストレッチ）
- シ バンド通し
- (ア) 前身頃タック、脇少し前、尻ポケット上部、尻縫い脇の計 8 本付けとする。
- (イ) 取付け位置は、ズボン上端より少し下とする。
- ス 裾
- 裾は折り返しミシン縫いとする。
- セ 片布
- 横約 5 cm、縦約 7 cm の片布をポケット袋地に縫い付ける。
- (4) 活動服ベルト
- ア 本体 ダブルピン 40mm 幅ナイロンベルト
- イ 色 オレンジ

【イメージ画】



(襟表) ※首側



(襟裏)



【指定プリントイメージ】



消防団名表示



分団・個人ネーム



指定ワッペン



上衣 単位 cm (出来上がり寸法)

サイズ表示	胸囲	肩幅	袖丈	着丈
AS	100	44	55	74
AM	105	46	57	74
AL	110	48	59	78
ALL	115	50	61	78
A3L	120	52	64	80
BS	110	47	54	76
BM	115	49	56	76
BL	120	51	58	78
BLL	125	53	59	78
B3L	130	55	63	80
許容差	+2.0 -1.0	+1.0 -1.0	+1.0 -1.0	+1.5 -1.0

ズボン 単位 cm

サイズ表示	ウエスト	裾口	股下
70	70	23	74cm 上がり を基準 に 偶数単位 で 股下の調 整 をする。
73	73	23	
76	76	24	
79	79	24	
82	82	24	
85	85	24	
88	88	24	
91	91	25	
95	95	25	
100	100	25	
105	105	25	
110	110	26	
許容差	±1.0	±0.5	±1.0

防寒衣仕様

1 形式

両脇斜めポケット2ヶ、フードイン、ラグラン ハーフコート型

※ 別紙図面参照

2 素材規格

(1) 表生地

帝人ファイバー株式会社 エコシルモンドツイル T1920

ポリエステル100%（再生PET樹脂使用比率60%）導電性繊維使用、撥水

(2) 裏地

テイジンサーモترونキルト 80g 2インチダイヤ柄、スパンボンド入り

3 縫製

(1) 衿

前身頃左右前立延長線上に衿を付け内側本体部にジャージを縫い付ける。

(2) 前身頃

前中心は襟上までファスナー付き。左前身頃に前立てを縫着し、ファスナーを覆う。

前身頃ネックポイントより約26cm下の位置を切り替パネル線とし、左右2mmの蓄光反射テープパイピングをして3cmの比翼にし、左内側にポケットを付ける。左右腰に口幅約15cm、片玉縁切りファスナー付きポケットを斜め付けする。

(3) 後身頃

後中心より30cmの位置を切替えヨークとし、2mmの蓄光反射テープパイピングを入れる。

(4) 前立て

中心ファスナー開きとし、左前身頃に前立てを付け、前立てに襟上部よりドット釦を5ヶ所付ける。

(5) 見返し

前身頃の衿位置より裾まで付ける。

(6) 袖

袖はラグラン1枚袖とし、袖口は幅4,5cmの共布タブを付け、幅3cmの面ファスナーを縫着し、アジャストする。

(7) 裾

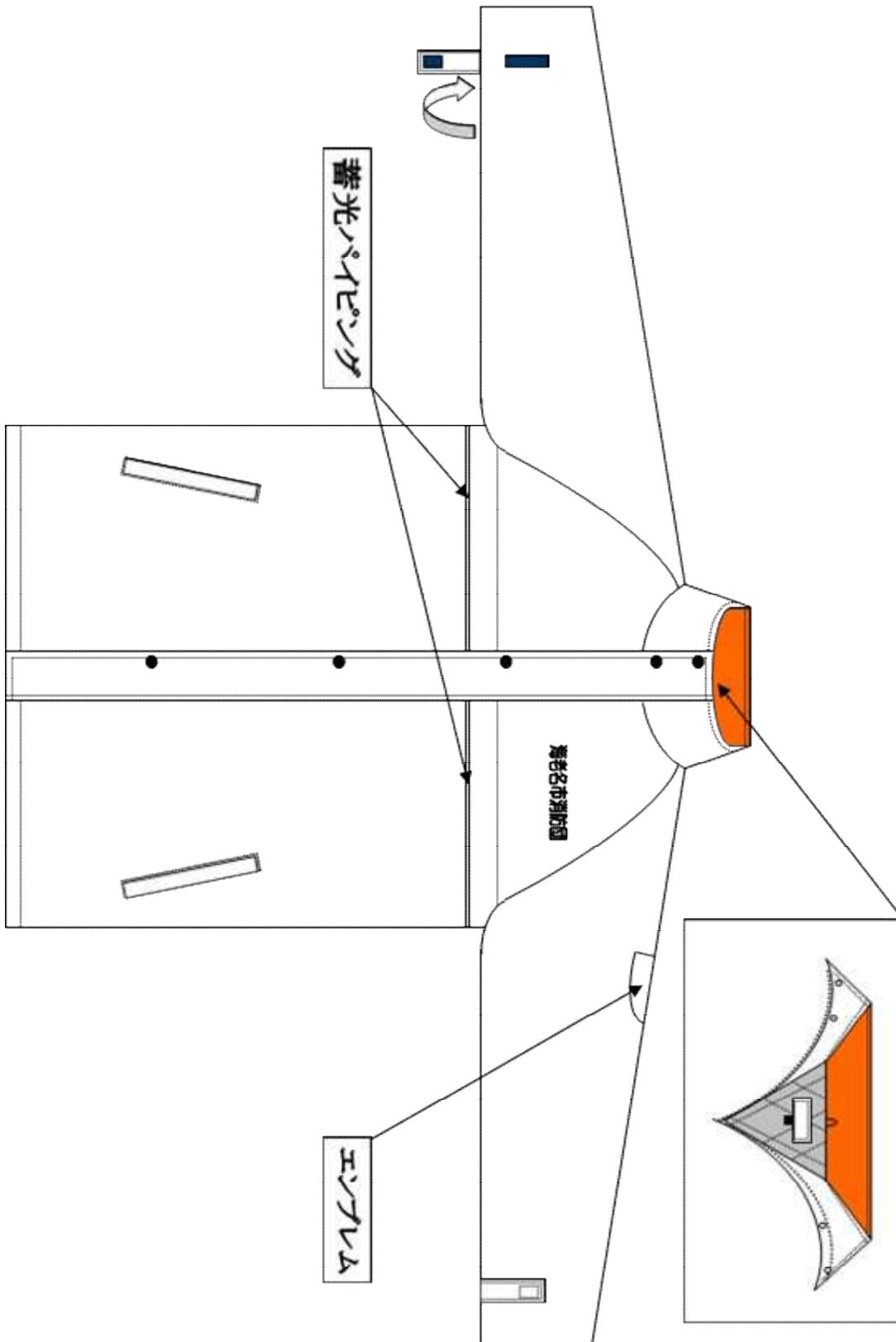
約2,5cm幅で内側へ折り返す。

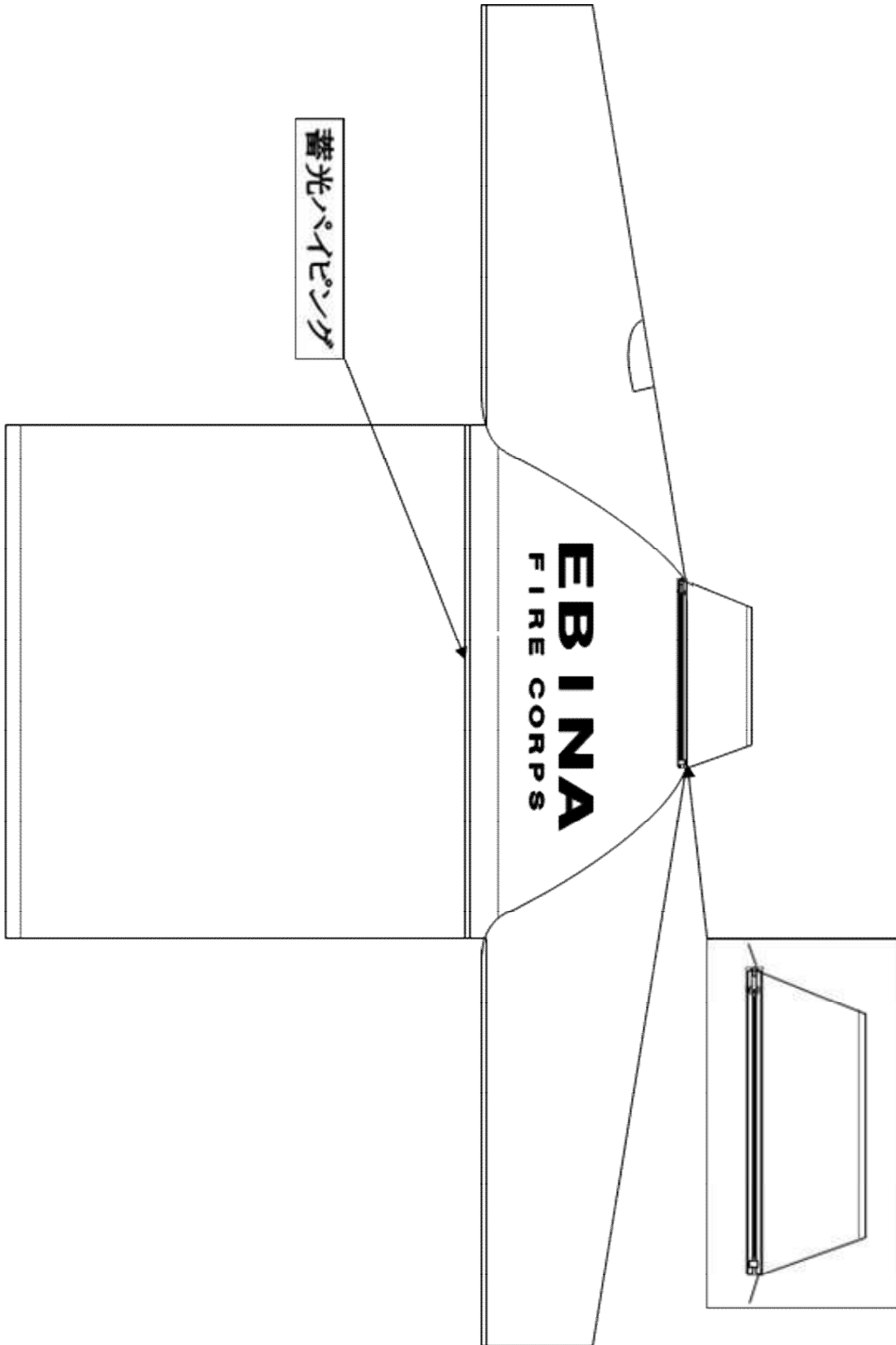
- (8) 裏身頃
 本体部分及び袖部分は、中綿キルティング（角ダイヤ型）とし、裏地を縫い付けする。裏身頃左側に口幅約13cm、深さ約26cmの片玉縁切り縦ポケットを付ける。
- (9) ステッチ
 衿、前立て、ヨーク、外ポケット、ファスナー付ポケット、袖付け、袖共布タブ
- (10) 標識
 背ヨーク部と左胸に反射文字で海老名市消防団と表示すること。字体等の内容は契約業者との協議とする。左上腕部に当市指定のエンブレムを縫い付けること。下記参照
- (11) 片布、サイズ表示、品質表示及び衿吊り
 当局にて指定した位置に縫い付けること。
- (12) 色相
 表生地：紺（海老名市消防本部指定色）
 裏生地：シルバー（海老名市消防本部指定色）

4 サイズ (単位：cm)

サイズ	着丈	胸囲	桁丈
M	64	116	82
L	66	120	85
LL	68	124	88
3L	70	128	91
4L	72	132	94
5L	74	136	97

防寒衣別図





海老名市消防団エンブレム仕様

刺繍用マーク地（エンブクロス）に昇進転写プリントをする。

仕上がりは優美であり、プリントの堅牢度については、下記のとおりとする。

尚、色の指定については、請負業者と協議をし決定する。

染色 堅 牢 度	耐光	3級以上	JIS L 0842
	洗濯(変)	4級以上	JIS L 0844-2法
	洗濯(汚)		
	汗(変)		JIS L 0848A法
	汗(汚)		JIS L 0849II形法
	摩擦(乾)		



半袖簡易作業衣仕様

1 仕様

- (1) 裏綿ハニカムメッシュ（ポリエステル80% 綿20%）
（表/ポリエステル100% 裏/ポリエステル65%・綿35%）
- (2) 色：指定色紺
- (3) 吸汗・速乾性を有する事

2 標識

概ね3色程度のシルクプリントとし、内容については下記の通りとする。

（詳細については、契約者に別途指示とする。）

背中部上段：EBINA

背中部下段：VOLUNTEER FIRE CORPS

胸部：消防団エンブレムを基調としたデザイン

3 サイズ

S・M・L・LL・EL・4L・5Lの7サイズとする。

4 検査

納品時に検査を行い、検査後であっても生地、寸法、縫製上の欠陥が生じた時は、契約者の責任において無償で修理または、交換するものとする事。

消防団員冬制服上衣、冬制服ズボン仕様

1 材料

(1) 生地一般

ア 原糸は、糸むら、番手むら、撚りむら等目立たない良質なものであること。

イ 織りあがりは、均整で織傷、糸節、汚れ等の品質を損なう欠点の無いものであること。

(2) 表生地等

別表 1 - 1 のとおり。

(3) 副材料

別表 1 - 2 のとおり。

2 形状

(1) 上衣

剣襟シングル前 3 ツ釦、総裏仕立として、前身頃は左胸部に箱ポケット、右胸部に階級章止め、両腰に片玉縁フラップポケットを付け、後身頃はセンターベントをあしらう。

(2) ズボン

ズボンは、スラックス型としタック 1 本、腰帯付き、ファスナー開閉仕立、ベルト通し 7 本、裾シングルとする。脇は側章付きとする。

3 寸法

(1) 上衣

別表 2 - 1 のとおり

(2) ズボン

別表 2 - 2 のとおり

4 縫製

(1) 一般

ア 各部の縫合は、縫い目の飛びはずれ等の無いものであること。

- イ 裁断は布目を通し充分注意をすること。
 - ウ 縫い代は特に指定するものの他は10mmを標準とする。
 - エ 糸調子は上糸下糸とも「つれ」「たるみ」「はずれ」の無いこと。
 - オ 針目は30mm間に11~13針とする。
 - カ 釦付けは3回以上通して根巻きを3回以上とするものとする。
 - キ 出来上り寸法の許容差は±10mmとする。
- (2) 仕上げ
- 糸くずを取り去りアイロンを入念に施してコテずれ等を出さぬこと。
- (3) 上衣
- ア 襟
 - 剣襟とする。芯をすえて裏はカラークロスとする。
 - イ 前身頃
 - (ア) 前中心に上前に穴を3個かがり、下前に3個釦を付ける。
 - (イ) 前ダーツを取る。
 - (ウ) 上前に箱ポケットを付ける。箱ポケット口巾25mm、長さ110mm、深さ130mmとする。
 - (エ) 下前に階級章止めを付ける。2.5cm×4cmのB面マジックテープを使用とする。
 - (オ) 左右腰部に片玉縁フラップポケットを付ける。フラップ巾55mm、長さ150mm、ポケット口長さ145mm、深さ200mmとする。
 - ウ 後身頃
 - (ア) 背中心は地縫いして縫い割りとする。
 - (イ) センターベントを付け、長さ240mmを基準とする。
(号数により変化)
 - エ 見返し
 - 襟付け位置より裾までとして第2釦上で90mm以上とする。
 - オ 裏
 - (ア) 上下前身頃裏に裏地で片玉縁三角型フラップポケットを付け釦止めとする。ポケット長さ135mm、深さ200mmとする。
 - (イ) 背裏は襟付けより260mm以上として中心に15mm以上のキセを掛け、裾は三つ折をしてくさり又はテープ止めとする。
 - カ 肩
 - (ア) 地縫いして縫い割る。
 - (イ) 両肩にパッドを入れる。
 - キ 脇縫い
 - 地縫いして縫い割る。
 - ク 裾
 - 裾は3つ折りとして巾40mmとする。

- ケ 袖
 - (ア) 2枚袖として袖口より肩先方向へ100mmの位置に各階級別の袖章を付ける。
 - (イ) 肩先より100mm下方へ同色の面ファスナーループを付ける。
 - (ウ) 左腕にエンブレム取付け用の台座を取り付ける。
- コ 襟吊
 - 襟中央に付ける。
- サ サイズ札
 - 襟中央に付ける。
- シ 片布
 - 上前身頃内ポケット中央に縫い付ける。
- ス 品質表示
 - 片布の下に付ける。
- (4) ズボン
 - ア タック
 - 左右に各1本外向きタックをとる。
 - イ 腰
 - (ア) 左右腰後部に各2本のダーツをとる。片倒しとする。
 - (イ) 腰は幅40mmの腰帯付きとする。
 - ウ 天狗及び前立て
 - (ア) 鼻天狗前立てとして穴かがり、ボタン止めとする。
 - (イ) 前立ては中心で巾35mmを標準とする。上部に前カンを付ける。
 - エ 前合せ
 - 開閉は金属製のファスナー仕立てとする。
 - オ 脇ポケット
 - 左右各1個斜めポケットとする。ポケット口上下に閉止めを施し、ステッチを掛け、口巾150mm、奥行き160mm、袋深さ下止めより140mmとする。
 - カ 後ポケット
 - 腰部上端より90mm下方に左右ダーツ中心各1個片玉縁ポケットを付ける。左のみ穴かがり釦止めとする。口の両端はかんぬき止めを施し口長さ140mm、深さ170mmとする。
 - キ 脇縫い
 - 地縫いして縫い割りとする。裁ち目はオーバーロックとする。
 - ク 内股縫い
 - (ア) 地縫いして縫い割とする。裁ち目はオーバーロックとする。
 - (イ) 棒シックとする。
 - ケ 尻縫い
 - 二重縫い又は30番糸で縫い縫い代は割る。裁ち目はオーバーロッ

- クとする。
 - コ 腰幕
マーベルトを使用する。
 - サ ベルト通し
腰帯下部より 40 mm 下方に長さ 50 mm、巾 10 mm のベルト通しを 7 本付ける。
 - シ 裾
折り返し幅 80 mm としシングルとする。裁ち目はオーバーロックとする。
 - ス サイズ札
品質表示脇に挟みつける。
 - セ 片布
上前裏のポケット袋布中央に縫い付ける。
 - ソ 品質表示
上前裏のベルト下に挟みつける。
- 5 その他
- 納入に際しては、プレス後上着及びズボンに区分し、一枚毎に紙袋に入れ紙袋表面に品名、サイズを記載すること。内容物が解る様記載しダンボール箱等を用いて梱包し納品すること。

別表 1 - 1

項 目		規 格		試 験 方 法
素 材 名		サージ		
混 紡 率 (%)		ウール 50 (±3)	ポリエステル 50 (±3)	J I S L 1 0 3 0
組 織		綾織		J I S L 1 0 9 6
織 度	た て	5 2 / 2		J I S L 1 0 9 6
	よ こ	5 2 / 2		
密度 (本/10cm)	た て	2 9 0 以 上		J I S L 1 0 9 6
	よ こ	2 6 0 以 上		
質 量 (g / m ²)		2 3 5 以 上		J I S L 1 0 9 6
引張強力 (N)	た て	6 9 0 以 上		J I S L 1 0 9 6 ラ ベルストリップ [®] 法
	よ こ	6 0 0 以 上		
寸法変化率 (%)	た て	± 2 以 内		J I S L 1 0 9 6 C 法
	よ こ	± 2 以 内		
(染色堅牢度級)	耐 光	変退色	4 以 上	J I S L 0 8 4 2
	洗 濯	変退色	4 以 上	J I S L 0 8 4 4 A - 1 法
		汚 染	4 以 上	
	汗	変退色	4 以 上	J I S L 0 8 4 8
		汚 染	4 以 上	
摩 擦	乾 燥	4 以 上	J I S L 0 8 4 9 摩擦試験機 II 型	
ピリング		4 以 上		J I S L 1 0 7 6
色相		指定色		—

別表 1 - 2

裏地	ポリエステル
芯地	接着芯
増芯	
袋地	スレキ
腰裏	マーベルト
釦	消防庁規格品 径 20 mm
ファスナー	YKK 製エフロンファスナー
片布	白綿布
糸	ポリエステル糸 #50番 #30番
肩台	フェルトパッド
前カン、襟づくり、サイズ札、蛇腹、金線	

別表 2 - 1

サイズ	バスト	肩幅	袖丈	着丈
A 1	125	52	62	78
A 2	120	50	62	78
A 3	114	48	60	76
A 4	110	46	58	74
A 5	105	44	56	72
A 6	101	43	54	70
B 1	120	50	57	76
B 2	114	48	57	74
B 3	110	46	56	72
C 1	110	46	62	76
C 2	105	45	59	74
C 3	100	42	56	72

上衣寸法表
(単位 cm)

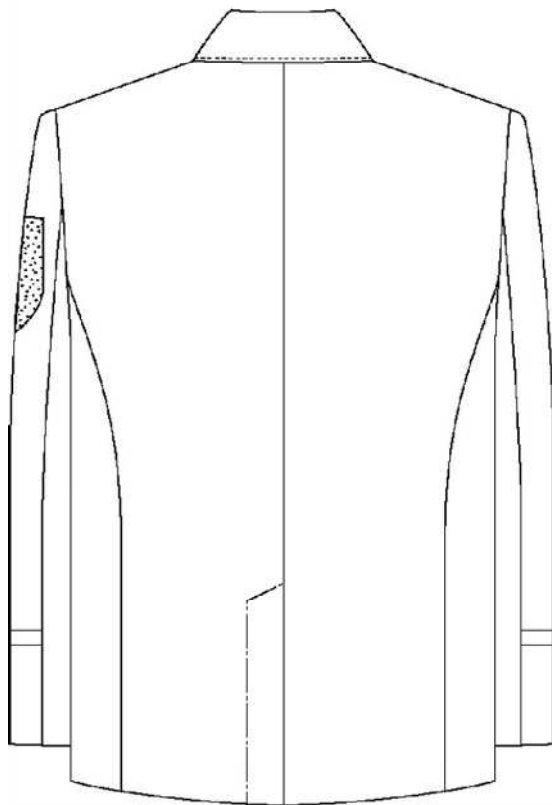
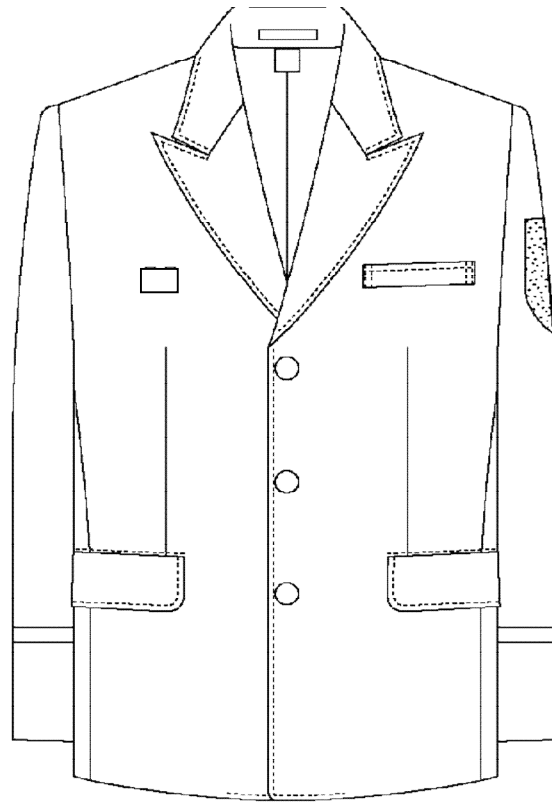
別表2-2

ズボン寸法表（単位cm）

サイズ	ウエスト	ヒップ	股上	股下	裾口	総丈
A1	110	126	32	78	25	110
A2	100	116	30	80	25	110
A3	93	108	29	77	25	106
A4	86	103	27	75	25	102
A5	80	101	27	72	24	99
A6	76	99	25	70	24	95
B1	106	122	31	75	25	106
B2	96	112	29	73	25	102
B3	90	111	29	70	25	99
C1	83	103	27	83	24	110
C2	78	101	27	79	24	106
C3	73	96	25	74	24	100

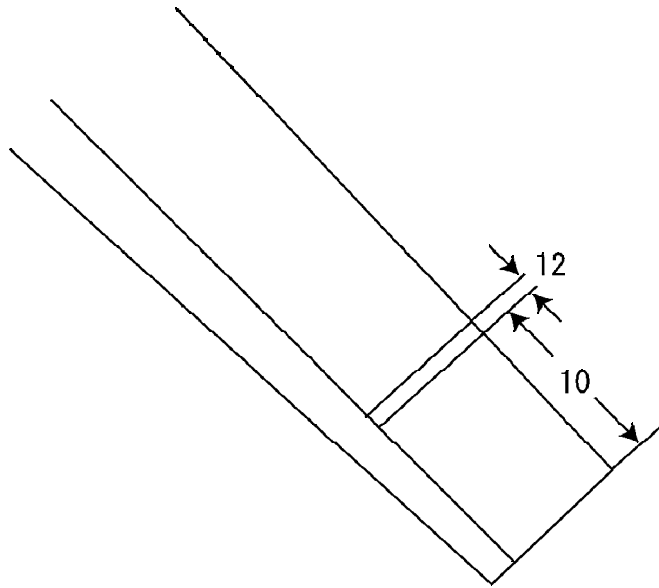
添付図 - 1

上衣の全体図

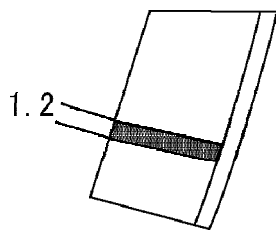


袖章の全体図

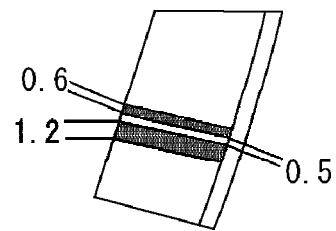
袖章 (単位 cm)



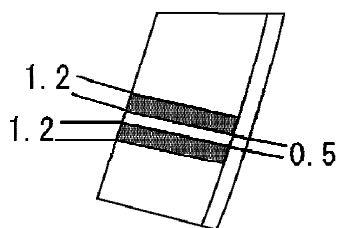
部長・班長・団員



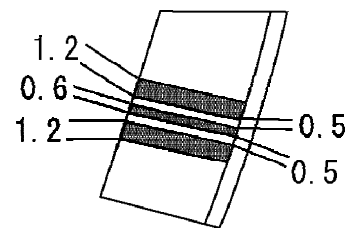
分団長・副分団長



副団長

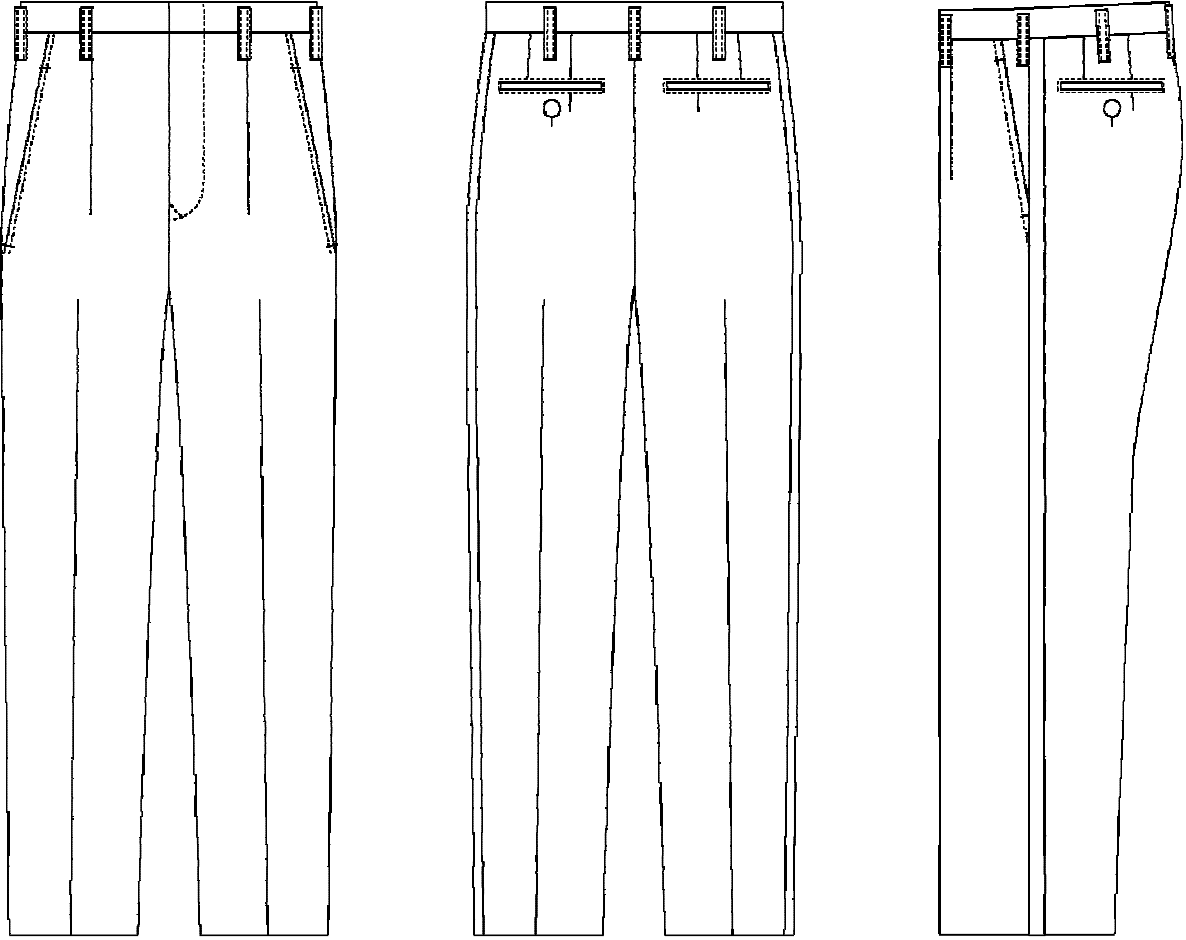


団長



添付図 - 3

ズボンの全体図



消防団員用冬制帽仕様

第1 仕様

1 使用材料

(1) 生地一般

- ア 原糸は糸ムラ、番手ムラ、撚りムラ等の目立たない良質のものを使用すること。
- イ 織上がりは均正で、織キズ、糸節、汚れ等の欠点のないものでなければならない。

(2) 表生地

日本毛織(株) 6000 サージ	黒色
混紡率 ウール	50%
ポリエステル	50%

(3) 縫糸

表生地と同系色でポリエステル 100%の 30 番及び 50 番とする。

(4) 顎紐

指定色のクルミ型とし両端には、金色の消防団徽章(12mm ネジ足式)を付ける。

(5) 前章

本体の共生地で台座を包み、モール製の金色消防団徽章を中心にし、左右に金色の 6 枚葉を付けたものを縫い付ける。

(6) スベリ

黒色でつやのある牛皮製とする。

(7) 庇

指定色のレザー仕上げとする。

(8) 周章

全てに幅 30mm の黒色のななこ織り線を巻き、副分団長以上の場合には、平編織金線を付ける。

(9) 前立

鋼線 2 本入りのものを使用し枠はパッキンとする。

2 縫製

(1) 一般的事項

- ア 各部の縫合いは、優良で縫い代が適当であること。
- イ 縫い目の飛び、縫いはずれがないこと。
- ウ 糸調子は、縫い目が優良で、縫い曲がりのないこと。

(2) その他

- ア 天井は汚損よけのビニールシート(指定サイズ)を縫い付け、名札

入れポケットを接着する。

- イ マチ縫いは前面2枚、後面2枚を縫い合わせ、両端に飾りミシンをかける。前面にマチ芯を入れ、裏地を縫い付ける。
- ウ 通風穴は、マチの両側に指定色の鳩目穴各2個を付ける。
- エ 特に形状全体の優美さに留意すること。

第2 補則

1 梱包

各個人ごとにビニール袋に収納すること。

2 周章

階 級	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団 員
周 章	12 mm金線 1本	12 mm金線 1本	6 mm金線 1本	6 mm金線 1本	線無し	線無し

3 サイズ

頭廻 (cm)									
53	54	55	56	57	58	59	60	61	62



約 6 c m

団本部ブルゾン仕様

1 材料及び規格

- (1) 型式 ミズノ株式会社製 グランドコート 12JE4G01
色：黒
- (2) 下図の図柄を指定箇所にプリントする。
- (3) 本作成に入る前に試作品を作成し承認を受けること。



制服用革ベルト仕様

1 材料及び規格

- (1) 本体 表面牛革製
- (2) 規格 巾 30mm 長さは各体形に応じたものとする。
- (3) 色 黒色
- (4) バックル 金属製黒色風防バックルに金色消防団徽章を取付けたもの。

消防団員夏制服上衣（長袖、半袖）、夏制服ズボン仕様

1 上衣

- (1) 形式
台衿付きレギュラーカラー、左右の胸にフラップ付アウトポケット、前立て6ツ釦掛け、肩ヨーク切替、シャツスリーブ2本タック、カフス付の短冊あき、後身頃にボックスプリーツ、右胸に階級章付面ファスナー、肩章付、裾テールドボトム型

(2) 材料

- ア トスコ株式会社 EC03634
- イ 色は海老名市指定色とする。

(3) 縫製

ア 縫い

- (ア) 各部の縫い合わせは、上下糸のつれ、たるみのないこと。
- (イ) 縫い飛び、縫いはずれのないこと。
- (ウ) 縫い目曲がり、縫い継ぎが目立たないこと。
- (エ) 飾り縫い等による、ねじれじわのないこと。又、パッカリングを出さないこと。
- (オ) 縫い始め縫い終わりは、返し縫い及び縫い止めを完全にすること。
- (カ) 針穴傷、送り歯傷等、地糸切れのないこと。
- (キ) 不適當なイセ込み、伸ばし縫いのないこと。
- (ク) 縫い代のごろつき、アイロンのあたりのないこと。
- (ケ) 穴かがり、冑止め、釦付け等附属類の位置が正常であること。
- (コ) 飾り縫いの幅が正常で曲がりのないこと。
- (サ) まつり、まとめによるははずれ、ピリ付きがないこと。

イ 衿

- (ア) 芯及び補強芯を入れ、表衿、地衿を縫い合わせ、衿付を除く周囲に飾り縫いをする。
- (イ) 台衿に芯を貼り上衿を挟み2条縫いとし、下部の1条は裏を落としミシンとし、コバステッチをかける。
- (ウ) 台衿の前中心は釦なしとする。

ウ 前身頃

- 前立て幅 38mm とし、6ツ釦かけ両端にステッチをかける。
- 下前端は 35mm 幅にて折り返す。

エ 胸フラップ

- (ア) 左右にフラップに芯を貼り、地縫い返しをステッチを周囲にかけフラップの中心を釦とめとする。
フラップ長さ 140mm (標準)、幅の中心 60mm (標準) とし、剣型とする。
- (イ) 左フラップ付けは地縫いと押しえステッチをかける。

オ ペンホール

- 左フラップのみに前中心側より 15mm (標準) 入った位置より口幅 30mm のペンホールをあける。

カ 胸アウトポケット

- (ア) 左右の胸にアウトポケットを付け、周囲をコバステッチで押しえ縫いし、ポケット口の両端はコの字型にかけ止める。

前中心側深さ 145mm (標準)、口幅 135mm (標準)、脇側 150mm (標準) とする。

(イ) ポケット中心部にインバーテッドプリーツを設けプリーツの両端にステッチをかける。

(ウ) ポケット口見返しはステッチで押さえる。

キ ヨーク

(ア) 肩ヨーク切り替え、二枚合わせとし、ヨークで後身頃を挟み縫いし、後ヨーク表面のみに 1 条飾りステッチをかける。

(イ) 肩縫いは片倒し、コバステッチで押さえる。

ク 肩章

(ア) 袖側幅 50mm (標準) の肩章に芯を貼り周囲は 5mm の飾りステッチをかけ袖と一緒に挟み縫いし、袖山より身頃側へ入った位置を身頃に二重で縫い止める。

その間はクロスステッチを肩章のみにする。

(イ) 剣先型をし、ネムリ釦ホールをかがり、釦止めとする。

肩章の先は衿付け根部より 20mm(標準) 下がった位置とする。

ケ 後身頃

ヨーク下、後中心に幅 35mm のボックスプリーツを設ける。

コ 袖付け

袖付けはインターロック始末とし、袖下は脇から続けて始末する。袖ぐりの身頃側に押さえステッチをかける。

サ 半袖

袖は、3~5mm の三つ巻き始末とする。

シ 長袖

(ア) シャツスリーブとし、袖口にツータックをとり、シングルカフスとし、釦とめとする。

(イ) カフス幅 60mm(標準)とし、芯を貼り、芯とめ用のステッチとコバステッチをかけ、付け部分を除く周囲 5mm のステッチをかける。

(ウ) カフス幅の中心に、ネムリ釦ホールをかがり釦 2 個を付ける。

(エ) 袖口は短冊あき始末とし、あき止まり位置には短冊幅のみにダブルステッチをかけ、周囲をコバステッチで縫い止める。

短冊幅の中心に、ネムリ釦ホールをかがり釦とめとする。

(オ) 短冊下始末布に釦 1 個を付ける。

ス 階級章台

(ア) 右前身頃のフラップ長さ中心位置 15mm に階級章付け用面ファスナー(メス)の台座を指定の位置に取り付ける。

(イ) 面ファスナー幅 28mm、長さ 43mm とする。

セ サイズ表示

- 織ネームを衿ぐりの後中心に挟み付ける。
- ソ 衿づり
指定の衿づりを衿ぐりの後ろ中心に挟み付ける。
- タ 片布
右下前裾に逢着する。
- チ 品質表示
左脇に付ける。

(4) 寸法

消防団員夏制服上衣サイズ表

(出来上がり寸法 単位：cm)

部位 サイズ	胸囲	肩幅	袖丈	着丈
A S	100	43	55	75
A M	105	44	57	77
A L	110	45	59	79
A L L	115	47	61	81
A 3 L	120	50	64	83
A 4 L	125	54	67	85
B S	110	45	55	75
B M	115	46	57	77
B L	120	48	59	79
B L L	125	50	61	81
B 3 L	130	52	64	83
B 4 L	135	55	67	85

2 ズボン

(1) 形式

前ウエストツータック、後ウエストダーツ、脇斜め切り替えポケット部分に伸縮式ウエストアジャスター、ベルトループ8本付、左上前ファスナーあき、後方玉縁ポケット、左後ろのみポケット釦とめ、裾シングル

(2) 材料

ア トスコ株式会社 EC03620BL

イ 色は海老名市指定色とする。

(3) 縫製

ア 縫い

(ア) 各部縫い合わせは、上下糸のつれ、たるみのないこと。

(イ) 縫い飛び、縫いはずれのないこと。

- (ウ) 縫い目曲がり、縫い継ぎが目だ立たないこと。
- (エ) 飾り縫い等による、ねじれじわのないこと。又、パッカリングを出さないこと。
- (オ) 縫い始め縫い終わりは、返し縫及び縫い止めを完全にすること。
- (カ) 針穴傷、送り歯傷等、地糸切れないこと。
- (キ) 不適當ないイセ込み、伸ばし縫いのないこと。
- (ク) 縫い代のごろつき、アイロンのあたりのないこと。
- (ケ) 穴かがり、冑止め、釦付け等附属類の位置が正常であること。
- (コ) 飾り縫いの幅が正常で曲がりのないこと。
- (サ) まつり、まとめよるはずれ、ピリ付きがないこと。

イ 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストに各2本のツータックをとり(外向き)片倒しをする。

ウ 前立て

- (ア) 左上前立てに芯を貼り、35mm幅(標準)飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし冑止めをする。
見返し奥の裁ち目はオーバーロック始末をする。
- (イ) 右下前持ち出し(天狗)幅40mmとし、身頃と持ち出し布(天狗)のハギ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。
- (ウ) 持ち出し布の裏面端は二つ折り始末をする。

エ 後

- (ア) 左右のウエストに各2本のダーツを取り、片倒しをする。
- (イ) 後ろ中心の尻縫いは二重環縫い又は二重縫い始末をする。
上部縫い代は30mm以上とする。

オ 脇ポケット

- (ア) 左右の両端に斜め切り替えポケットを各1個付ける
口の下端に冑止めをし、口に約5mmの飾りステッチをかける。
- (イ) 向う布は脇縫い目から表地を中心に60mm以上とし、端はオーバーロック始末をし、袋布に縫い合わせる。袋の周囲は袋縫いをする。
- (ウ) 右ポケット袋内部に斜め口の小ポケットを縫い付ける。

カ 後ポケット

- (ア) 左右後に片玉縁ポケットを各1個付ける。(玉縁作りミシン使用可)ポケット周囲はコバステッチをかけ、口両端は冑止めをする。
- (イ) ポケット向う布幅30mm以上とし、袋布をハギ合わせ、袋の周囲は地縫いと押さえミシンをかける。
- (ウ) 左ポケット口のみ長さ中心に釦ホールをかがり向こうあて布に釦をつけ釦止めとする。

- (エ) 袋布上端は、表裏とも必ず 10mm 以上腰帯にかかるとする。
- キ ウエスマン
- (ア) ウエスマンの切り替えとし、幅 35mm(標準)に芯を貼り、前両端は内側に折り曲げステッチで押さえる。
- (イ) 左右の脇斜め切り替えポケット位置で、後身側の腰帯下に前身側の腰帯が入るようにする。
- (ウ) ウエスマン内部に平ゴムを入れ前身側を後ろ身側が互いに引き合い左右各 25mm 以上 (ウエスマン周りとして 50mm 以上) 腰周りの拡張ができるようにする(表側からは見えない)
- ク ベルト通し
- (ア) ベルト通し幅 10mm(標準)のものを前タック位置、脇、後ダーツとダーツの間、後中心に付ける、合計 8 本付ける。
- (イ) 取り付け位置はウエスマン上端より 5mm 下がり、内径 45mm とする。
- ケ シック
- 下前持出し布から続けて、縫い代端に縫い止める。
- コ 膝当て
- (ア) 前身頃の内側に膝当て布を付け、両脇が表地と共にオーバーロック始末をする。
- (イ) 下端は三つ折り始末をし、端ミシンをかける。又は生地耳使用。
- サ 裾
- シングル仕上げをする。(靴づれ布付き)
- シ 脇縫い
- (ア) 前後縫い合わせ、二重縫い又は二重縫いミシンとする。
- (イ) 裁ち目はオーバーロック始末とする。
- ス サイズ表示
- 左前マーベルト下端と右前ベルトループ下端に挟む。
- セ 片布
- 左脇ポケット袋布に逢着する。この時、脇ポケットの向こうあて布の縫い目線にかからないようにつける。
- ソ 品質表示
- 片布下端に挟み付ける。
- (4) 寸法

消防団員夏制服下衣サイズ表

(出来上がり寸法 単位：cm)

部位 サイズ	ウエスト
1号	70
2号	73
3号	76
4号	79
5号	82
6号	85
7号	88
8号	91
9号	95
10号	100
11号	105
12号	110

夏制帽仕様

1 使用材料

(1) 生地一般

- ア 原糸は糸ムラ、番手ムラ、撚りムラ等の目立たない良質のものを使用すること。
- イ 織上がりは均正で、織キズ、糸節、汚れ等の欠点のないものでなければならない。

(2) 表生地

トスコ（株）EC03620BL（導電性繊維） 当市指定色
混紡率 麻 15%
再生ポリエステル 85%

(3) 縫糸

表生地と同系色でポリエステル100%の30番及び50番とする。

(4) 顎紐

指定色のクルミ型とし両端には、金色の消防団徽章(15mmネジ足式)を付ける。

(5) 前章

本体の共生地で台座を包み、モール製の消防団徽章を中心にし、左右に金色の8枚葉を付けたものを縫い付ける。

(6) スベリ

黒色のポリウレタンとし、活性炭含浸素材とする。

(7) 庇

指定色のレザー仕上げとする。

(8) 周章

指定色の網蛇腹を使用する。上下を折り返しし、使用幅40mmになるよう仕上げる。

(9) 前立

鋼線2本入りのものを使用し、枠及び天井パッキンは、ポリエチレン製とする。

2 縫製

(1) 般的事項

- ア 各部の縫合いは、優良で縫い代が適当であること。
- イ 縫い目の飛び、縫いはずれがないこと。
- ウ 糸調子は、縫い目が優良で、縫い曲がりのないこと。

(2) その他

- ア 天井は汚損よけのビニールシート（指定サイズ）を縫い付け、名札

- 入れポケットを接着する。
- イ マチ縫いは前面 2 枚、後面 2 枚を縫い合わせ、両端に飾りミシンをかける。前面にマチ芯を入れ、裏地を縫い付ける。
 - ウ 通風穴は、マチの両側に指定色の鳩目穴各 2 個を付ける。
 - エ 特に形状全体の優美さに留意すること。

3 補 則

(1) 梱包

- 各個人ごとにビニール袋に収納すること。
- ア 寸法は別紙サイズ表のとおりとするが、このサイズに合わないものについては個人仕立てとする。
 - イ この仕様に疑義が生じた場合、又は変更が必要な場合は当本部消防総務課職員の指示を受けること。

白手袋仕様

素材 ナイロン 100% ホック式

階級章（金属）仕様

- 1 寸法 縦 30 mm × 横 45 mm
- 2 規格
金属板台に金色メッキを施し、押し型階級線を除き黒色塗装をする。
階級中央部に約 12 mm の消防団徽章をはめ込む。裏面に被服と着脱が出来るように金具を取り付ける。仕上がりは優美であり立体感があること。

本団用ネクタイ仕様

- 1 素材 テトロン
- 2 色 オレンジのストライプが入っていること

ヘッドライト用蓄光バンド仕様

- 1 素材 シリコン製
- 2 寸法 約 900 mm × 22 mm
- 3 規格 高輝度蓄光性を有すること。

消防団被服等購入(単価契約)単価内訳書

品 名	規 格	単 価
1 略帽 (アポロキャップ型)	仕様書のとおり	
2 雨 衣	〃	
3 ヘルメット	〃	
4 階級章 (マジック)	〃	
5 活動服長袖上衣	〃	
6 活動服ズボン	〃	
7 活動服ベルト	〃	
8 防寒衣	〃	
9 海老名市消防団エンブレム	〃	
10 半袖簡易作業衣	〃	
11 消防団員冬制服上衣	〃	
12 消防団員冬制服ズボン	〃	
13 消防団員用冬制帽	〃	
14 団本部ブルゾン	〃	
15 制服用革ベルト	〃	
16 消防団員夏制服上衣長袖 (本団用)	〃	
17 消防団員夏制服上衣半袖 (本団用)	〃	
18 消防団員夏制服ズボン (本団用)	〃	
19 夏制帽 (本団用)	〃	
20 白手袋	〃	
21 階級章 (金属)	〃	
22 本団用ネクタイ	〃	
23 ヘッドライト用蓄光バンド	〃	
24 ヘッドライト	GENTOS VA - 01D	
25 編上靴	ミドリ安全RT131 (株)シモンSF30HiFR	
26 皮手袋	トンボ製 人工皮革手袋 E-127R	
27 耐切削性手袋	富士グローブ(株) KN - 213	
28 防塵メガネ	山本光学(株) YG - 6000	
29 防塵メガネクリップ	山本光学(株) YCP - 1	
30 防塵メガネバンド	山本光学(株) クイックベルト	

消防団被服等購入(単価契約)入札金額内訳書

	品名	規格	単価	数量	金額
1	略帽 (アポロキャップ型)	仕様書のとおり		50	
2	雨衣	〃		30	
3	ヘルメット	〃		31	
4	階級章 (マジック)	〃		29	
5	活動服長袖上衣	〃		63	
6	活動服ズボン	〃		63	
7	活動服ベルト	〃		31	
8	防寒衣	〃		25	
9	海老名市消防団エンブレム	〃		1	
10	半袖簡易作業衣	〃		78	
11	消防団員冬制服上衣	〃		1	
12	消防団員冬制服ズボン	〃		1	
13	消防団員用冬制帽	〃		1	
14	団本部ブルゾン	〃		1	
15	制服用革ベルト	〃		1	
16	消防団員夏制服上衣長袖 (本団用)	〃		1	
17	消防団員夏制服上衣半袖 (本団用)	〃		1	
18	消防団員夏制服ズボン (本団用)	〃		1	
19	夏制帽 (本団用)	〃		1	
20	白手袋	〃		1	
21	階級章 (金属)	〃		1	
22	本団用ネクタイ	〃		1	
23	ヘッドライト用蓄光バンド	〃		48	
24	ヘッドライト	GENTOS VA - 01D		50	
25	編上靴	ミドリ安全RT131 (株)シモンSF30HiFR		40	
26	皮手袋	トンボ製 人工皮革手袋 E-127R		40	
27	耐切削性手袋	富士グローブ(株) KN - 213		34	
28	防塵メガネ	山本光学(株) YG - 6000		35	
29	防塵メガネクリップ	山本光学(株) YCP - 1		28	
30	防塵メガネバンド	山本光学(株) クイックベルト		10	
小計					
消費税 (10%)					
合計					